思春期女子における乳幼児への関心—2015 年調査—

○日野林俊彦¹・清水（加藤）真由子²・金澤忠博²南 徹弘³(¹ 藍野大学医療保健学部・² 大阪大学大学院人間科学研究科・³ 大阪成蹊短期大学)

キーワード：初潮，乳幼児，発達加速

Menarche and interest in infants among Japanese schoolgirls—2015—

Toshihiko HINOYASHI¹, Mayuko KATO-SHIMIZU², Tadahiro KANAZAWA² & Tetsuhiro MINAMI³(¹ Faculty of Health Science, Aino Univ., ² Graduate School of Human Sciences, Osaka Univ., ³ Osaka Seikei College)

Key Words: menarche, infant, secular trend

目 的

思春期女子は、乳幼児に関わる職業に強い関心を示す傾向が確認されてきている(日野林・清水・大西・金澤・赤井・南 2014)。将来の職業として保育士・幼稚園教諭を選択する比率は、来潮の時期に上昇する傾向が見られるため、乳幼児への関心は思春期にピークを迎えることが推測される。初潮を始めとする思春期変化に伴い、女子は乳幼児に対する魅力や関心が増加したと考えられる。ホルモン分泌の直接的影響と、生殖性に伴う二次的な影響も考えられる。学年変化および世代変化とともに、このような心理面の変化と二次性徴としての初潮とどのような関係があるのか、心身相関の観点より考察する。

方 法

調査対象校は、全国リストより無作為抽出した小学校 3、469 校、中学校 3、458 校、計 6,927 校であった。調査協力者は、小学校 4、5、6 年、中学校 1、2、3 年生の 6 学年の女子児童・生徒であった。2015 年 1 月に調査票を郵送し、2 月中に全国一斉調査した。調査内容は、初潮の有無および付加質問であった。2006 年、2011 年調査と同一内容であった。付加質問の中に、「あなたは、将来（大人になったら）何になりたいですか」という項目が含まれ、29 カテゴリーに分類し集計した。今回の調査では、47 都道府県から小学校 509 校、中学校 594 校、計 1,103 校(回収率 15.9%)の協力により、のべ 42,066 人の個人資料を得た。ただし、初潮・初経に関する有効回答者は **41,838** 人(有効回収率 99.5%)であった。母集団約 335 万人の 1.2% に相当する。全国集計の結果、小学校 4 年生の既潮率は 7.7%、5 年生 27.4%、6 年生 60.0%、中学校 1 年生 83.1%、2 年生 95.5%、3 年生 98.4% であった。2011 年に比較して、中 3 以外、微増傾向であり、5、6 年生の既潮率は有意に上昇した (pr.<.05)。これらの学年別既潮率からプロビット法により推定した平均初潮年齢(中央値)は、**12 歳 1.7 ヶ月**(SD: 1 歳 4.0 ヶ月)であった。日本女性は、依然として世界的に低年齢の性成熟を迎えていると考えられる。

結 果

表 1 は、「あなたは、将来（大人になったら）何になりたいですか」に対して、学年別の 1 位から 5 位にランクされたカテゴリーである。今回も、2005 年同様、「ケーキ屋」（お菓子屋さん等）、「ペット」（飼育係等）は学年とともに選択率が低下し、思春期前後では「保育士」（幼稚園の先生等）ような、乳幼児に関わる職業が選択されていた。しかし、2005 年では小 5 から中 3 までの 5 学年で保育士が 1 位であったのが、今回は小 6 と中 1、3 のみとなり、中 2、3 になると「考え中」や O.L・会社員のような「非特定」の回答、さらに「無い」や「いい大人」（人の役に立ちたい等）等が多数を占めていた。看護師の人気の各学年で 5 位以内にランクされたのも今回の特徴であった。

表 1 将来になりたいもの (%)

小 4	小 5	小 6
1 位 ケーキ屋 (16.4)	ケーキ屋 (11.5)	保育士 (11.4)
2 位 保育士 (9.8)	保育士 (10.2)	ケーキ屋 (8.7)
3 位 看護師 (7.6)	ペット (7.1)	看護師 (8.0)
4 位 ペット屋 (6.3)	看護師 (6.6)	その他 (6.7)
5 位 スポーツ (6.2)	スポーツ (5.8)	ペット (6.4)
中 1	中 2	中 3
1 位 保育士 (10.3)	考え中 (10.0)	保育士 (9.3)
2 位 考え中 (9.0)	保育士 (9.8)	考え中 (8.8)
3 位 看護師 (8.7)	無い (9.5)	非特定 (8.2)
4 位 無い (7.1)	職業以外 (6.6)	看護師 (8.1)
5 位 非特定 (5.5)	看護師 (6.5)	いい大人 (7.4)

考 察

思春期前後に保育士が選択されやすい傾向は持続していた。しかし、時代的に選択率が低下する傾向もみられ、思春期変化が子供への関心を高める効果が低下していることも考えられる。看護学部の新設による看護師人気の影響も考えられる。

引用文献

日野林俊彦・清水真由子・大西賢治・金澤忠博・赤井誠生・南 徹弘 (2014) 思春期女子に見られる乳幼児への関心, 日本心理学会第 78 回大会発表論文集 1017.